輝く夜明けに向かって（2006）

CATCH A FIRE

メディア 映画
ジャンル ドラマ　サスペンス
製作国　フランス／イギリス／南アフリカ／アメリカ
色彩　Color
時間　101分
初公開日 2007/01/27
公開情報 ＵＩＰ

【キャッチコピー】
激動と混乱の南アフリカ――
無実の罪を着せられた男、パトリック・チャムーソ
彼は“自由”のために立ち上がった…

【解説】
悪名高い人種隔離政策“アパルトヘイト”が行われていた80年代の南アフリカを舞台に、非人道的な時の政府に対しテロ行為で対抗、“自由の闘士”として民衆の英雄となった実在の男パトリック・チャムーソの半生を映画化した社会派サスペンス。出演は「ミスティック・リバー」のティム・ロビンスと「きみの帰る場所／アントワン・フィッシャー」のデレク・ルーク。監督は「パトリオット・ゲーム」「愛の落日」のフィリップ・ノイス。また、脚本は反アパルトヘイトの活動家を両親に持ち、自らの実体験を綴った映画「ワールド・アパート」の脚本でも知られるショーン・スロヴォが担当。
1980年、南アフリカ。セクダン石油精油所で働くパトリックは、愛する妻プレシャスと２人の娘と共に満ち足りた生活を送り、政治に興味を示すこともなく、反政府組織のアフリカ民族会議（ＡＮＣ）の活動にも無関心だった。一方、政府のアパルトヘイト政策を忠実に推し進める公安部テロ対策班のニック・フォス大佐は、テロリストの発見と一掃に尽力していた。そんなある日、パトリックがたまたま偽りの理由で休暇を取った日、精油所でＡＮＣによるテロ攻撃が発生する。やがてニックの捜査はパトリックにも及び、拷問による厳しい尋問が行われる。最終的には証拠不十分で釈放されたパトリックだったが、この国の現実を自覚した彼は、ある決意を胸にＡＮＣ本部へと向かうのだった…。

【クレジット】

監督	フィリップ・ノイス	Phillip Noyce
製作	ティム・ビーヴァン	Tim Bevan
	エリック・フェルナー	Eric Fellner
	アンソニー・ミンゲラ	Anthony Minghella
	ロビン・スロヴォ	Robyn Slovo
製作総指揮	ライザ・チェイシン	Liza Chasin
	デブラ・ヘイワード	Debra Hayward
	シドニー・ポラック	Sydney Pollack
脚本	ショーン・スロヴォ	Shawn Slovo
撮影	ロン・フォーチュナト	Ron Fortunato
	ギャリー・フィリップス	Garry Phillips
プロダクションデザイン	ジョニー・ブリート	Johnny Breedt
衣装デザイン	リーザ・レヴィ	Reza Levy
編集	ジル・ビルコック	Jill Bilcock

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

音楽	フィリップ・ミラー	Philip Miller	
出演	ティム・ロビンス	Tim Robbins	ニック・フォス
	デレク・ルーク	Derek Luke	パトリック・チャムーソ
	ボニー・ヘナ	Bonnie Henna	プレシャス・チャムーソ
	ムンセディシ・シャバング	Mncedisi Shabangu	ズーコ・セプテンバー
	テリー・フェト	Terry Pheto	ミリアム
	ミシェル・バージャース	Michele Burgers	アンナ・ヴォス
	ツミショ・マーシャ	Tumisho Masha	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.